

2019年6月24日

各 位

不動産投資信託証券発行者名
日本プライムリアルティ投資法人
代表者名 執行役員 大久保 聡
(コード番号 8955)
資産運用会社名
株式会社東京リアルティ・インベストメント・マネジメント
代表者名 代表取締役社長 城 崎 好 浩
問合せ先 取締役財務部長 埜 村 佳 永
(TEL. 03-3516-1591)

DBJ Green Building 認証の取得に関するお知らせ

本投資法人は、保有する川崎ダイスビル（以下「本物件」といいます。）について、DBJ Green Building 認証を2019年6月24日付で取得しましたので、お知らせします。

記

1. DBJ Green Building 認証の概要

DBJ Green Building 認証制度（以下「本制度」といいます。）は、ビルの環境性能に加えて、防災や防犯、及び不動産を取り巻く様々なステークホルダーからの社会的要請に配慮した不動産（“Green Building”）の普及促進を目的に、株式会社日本政策投資銀行が独自に開発したスコアリングモデルにより評点化を行い、その上で時代の要請に応える優れた不動産を選定するとされています。

本制度の内容等につきまして、以下をご参照下さい。

株式会社日本政策投資銀行及び一般財団法人日本不動産研究所との共同運営サイト：<http://igb.jp/>

2. DBJ Green Building 認証における評価ランク

本投資法人がこの度取得した本制度による認証（以下「本認証」といいます。）は以下のとおりです。







評価ランク	物件名	所在地
非常に優れた 「環境・社会への配慮」 がなされたビル 	川崎ダイスビル	神奈川県川崎市川崎区駅前本町8番3ほか

本物件は環境・省エネに配慮した技術を多く備えておりますが、特に以下の点が高く評価されました。

- ・CO2 制御システムを備えた空調機（換気システム）を導入予定であることや、共用部における LED 照明、採光や遮熱を目的とした窓面の採用等、省エネ・省資源に配慮している点
- ・非常用発電機の設置、IC カードによる入館管理、24 時間有人警備など、防災・防犯に配慮している点
- ・ベビールーム等の子供関連設備、ユニバーサルデザインのエレベーターやトイレの設置、インバウンド対応の多言語対応館内案内ホームページの採用など、利用者の多様性に配慮している点

なお、本投資法人では、これまでに本制度による認証を 15 物件で取得しており、今回の認証により、本投資法人が保有する認証物件は 16 物件となります。

(参考) 本投資法人が本物件以外で本認証を取得済みの物件一覧 (2019 年 6 月 24 日現在)

評価ランク	物件名	所在地
国内トップクラスの卓越した「環境・社会への配慮」がなされたビル 2018 	オリナスタワー	東京都墨田区太平四丁目 1 番 3 号
国内トップクラスの卓越した「環境・社会への配慮」がなされたビル 2017 	東京スクエアガーデン	東京都中央区京橋三丁目 1 番 1 号
極めて優れた「環境・社会への配慮」がなされたビル 2018 	オーバルコート大崎マークウエスト	東京都品川区東五反田二丁目 17 番 1 号
	新宿センタービル	東京都新宿区西新宿一丁目 25 番 1 号
	JPR 千駄ヶ谷ビル	東京都渋谷区千駄ヶ谷四丁目 23 番 5 号
非常に優れた「環境・社会への配慮」がなされたビル 2018 	兼松ビル	東京都中央区京橋二丁目 14 番 1 号
	ビッグス新宿ビル	東京都新宿区新宿二丁目 19 番 1 号
	品川キャナルビル	東京都港区港南二丁目 12 番 33 号
	ライズアリーナビル	東京都豊島区東池袋四丁目 5 番 2 号
	ゆめおおおかオフィスタワー	神奈川県横浜市港南区上大岡西一丁目 6 番 1 号
	大宮プライムイースト	埼玉県さいたま市大宮区下町二丁目 1 番 1 ほか
優れた「環境・社会への配慮」がなされたビル 2018 	JPR クレスト竹橋ビル	東京都千代田区神田錦町三丁目 21 番 4 ほか
	新宿スクエアタワー	東京都新宿区西新宿六丁目 22 番 1 号
優れた「環境・社会への配慮」がなされたビル 2017 	南麻布ビル	東京都港区南麻布二丁目 12 番 3 号
	JPR 千葉ビル	千葉県千葉市中央区新町 1 番 7 ほか

3. 本投資法人の今後の対応

本投資法人では、ESG への取組みは持続的成長にとって切り離せないものであるという認識のもと、保有物件の環境・省エネ対策やテナント満足度向上に長年取り組み、さらに、サステナビリティ委員会を2018年に新たに設置する等、今後もサステナビリティに係る取組みを継続的・組織的に推進する方針です。環境性能に関する各種認証等取得については、こうしたサステナビリティに係る取組みの一貫として取り組んで参りましたが、今後も、テナント及び不動産管理会社（PM会社）並びにビルメンテナンス会社（BM会社）との連携を図りながら、保有物件の環境・省エネ対策やエネルギー利用の効率化などの対応を進め、積極的に取得を推進していきます。

以 上

(資料)

非常に優れた
「環境・社会への配慮」
がなされたビル



川崎ダイスビル
(神奈川県川崎市川崎区駅前本町8番3ほか)



敷地面積 : 4,475.45m²
延床面積 : 36,902.01m²
竣 工 : 2003年8月
階 数 : 地下2階付11階建